

なよろ市立天文台 きたすばる

文化や歴史を学べるスポット

人工灯の影響が少ない場所にあり、星を見るにはうってつけの環境となっています。天の川をはじめとした他ではなかなか見ることのできない暗い天体を見ることができます。

所 日進157番地1 ☎01654②3956

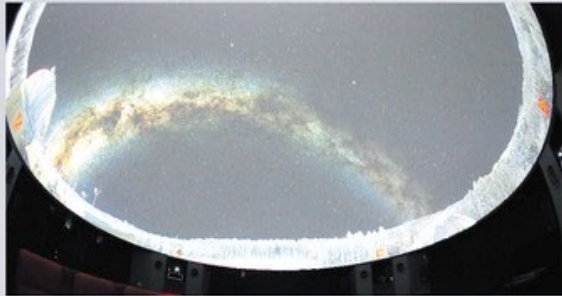
時 毎週火曜日～日曜日・祝日

夏期(4月～10月)13:00～21:30

冬期(11月～翌年3月)13:00～20:00



二次元コード



プラネタリウム

最新の技術で時間、場所などの条件を自由自在に変えながら、圧倒的な映像美で星空や科学への理解を深めることができ、ハイパワーでクリアな音響で癒やしを与えてくれます。職員による星空解説も好評です。

ピリカ望遠鏡の「ピリカ」とは?

アイヌ語で「美しい」という意味です。宇宙の美しい姿をとらえる望遠鏡として名づけられました。

ピリカ望遠鏡

北海道大学が所有する望遠鏡で、主鏡の直径は1.6mあり、公開天文台としては日本で2番目の大きさを誇ります。一般のお客様にも実際に星を見ていただける望遠鏡です。ぜひこのピリカ望遠鏡による星空を体験してください。



市内には、国内でもトップクラスの星空の街にある天文台や、北国の文化歴史を学べる博物館など、他では見ることのできない貴重な施設があります。大人も子どもも楽しめるスポットです。



Nayoro photo gallery



アスパラの収穫



サマージャンプ



名寄市北国博物館

北国をテーマにした博物館です。暖房具、防寒具、スキーなど冬の生活道具を展示しているほか、本州と異なる動植物の生態なども学ぶことができます。自然観察会や体験講座なども開催しています。

所 緑丘222番地
時 9:00～17:00
(月曜日休館)
☎ 01654③2575



二次元コード



----- SL 排雪列車キマロキ

北国博物館の前では、冬の鉄道を守ってきたSL排雪列車「キマロキ」の雄姿を見ることができます。SL排雪列車の展示は全国でも名寄市だけです(10月下旬～4月下旬の間冬囲いのため見学不可)。

「キマロキ」とは?

排雪用編成列車の頭文字をとって、キマロキと名づけられました。

- キ……機関車(大正10年製 SL59601号)
- マ……マックレー車(昭和13年製 キ911号)
- ロ……ロータリー車(昭和14年製 キ604号)
- キ……機関車(昭和15年製 SLD51398号)

農村壁画 -----

「農業施設は巨匠たちの美術館～風連の田園をいろどるヨーロッパ絵画」をテーマに、名寄市内の農業施設に名画の模写が描かれています。

所 風連地区・智恵文地区



名寄教会 -----

明治42年に建てられた美しい緑色が目を引く市内最古の洋風建築です。現在も市民の皆さんに親しまれ続けている教会です。

所 大通南2丁目



名寄市北国雪国ふるさと交流館
「雪あかり館」

名寄市と姉妹都市を結ぶ山形県鶴岡市藤島、友好交流都市を結ぶ東京都杉並区との地域文化交流や連携の拠点、さらには市の新たな文化の発祥の地になることを目標として平成19年4月に開館した施設です。

所 大通北1丁目



----- 名寄岩の銅像

名寄出身の元大関「名寄岩」の銅像が、名寄市スポーツセンター敷地内にあります。昭和7年から29年まで力士「名寄岩」として活躍しました。

所 西7条南12丁目
(名寄市スポーツセンター)

広告



名寄美装工業株式会社

人とお掃除ロボットが共に働く新しいスタイル

名寄市北国雪国ふるさと交流館【ゆきあかり館】指定管理者

(社)全国ビルメンテナンス協会会員 (社)北海道産業廃棄物協会会員
(社)北海道警備業協会会員 医療(病院清掃)関連サービスマーク認定

TEL(01654)2-3046
〒096-0071 名寄市徳田114番地30
E-mail nayorobisou@nabiko.jp






このふるさとが好きだから… もっと大切に もっと綺麗に…

皆様のより良い暮らしのパートナー

**自動車・火災・生命
各種保険の取扱い**



有限会社 トライアングル
代表取締役 奥田一巳

名寄市西8条南5丁目2
TEL 01654-9-2477 FAX 01654-8-9411